

たこ公園コミュニティガーデンづくりに向けて

(2012.7.1 第1回ワークショップをもとにした考え方の整理)

計画のねらい

安養寺景観まちづくり協議会・花と緑ガーデニングチームとして、たこ公園でコミュニティガーデンのモデルをつくることにより、栗東らしいガーデン空間のあり方をさぐると共に、「次々と街角に統一感のあるガーデン空間」を創り出すまちづくりへの波及を期待します。

計画の基本方針（コンセプト）

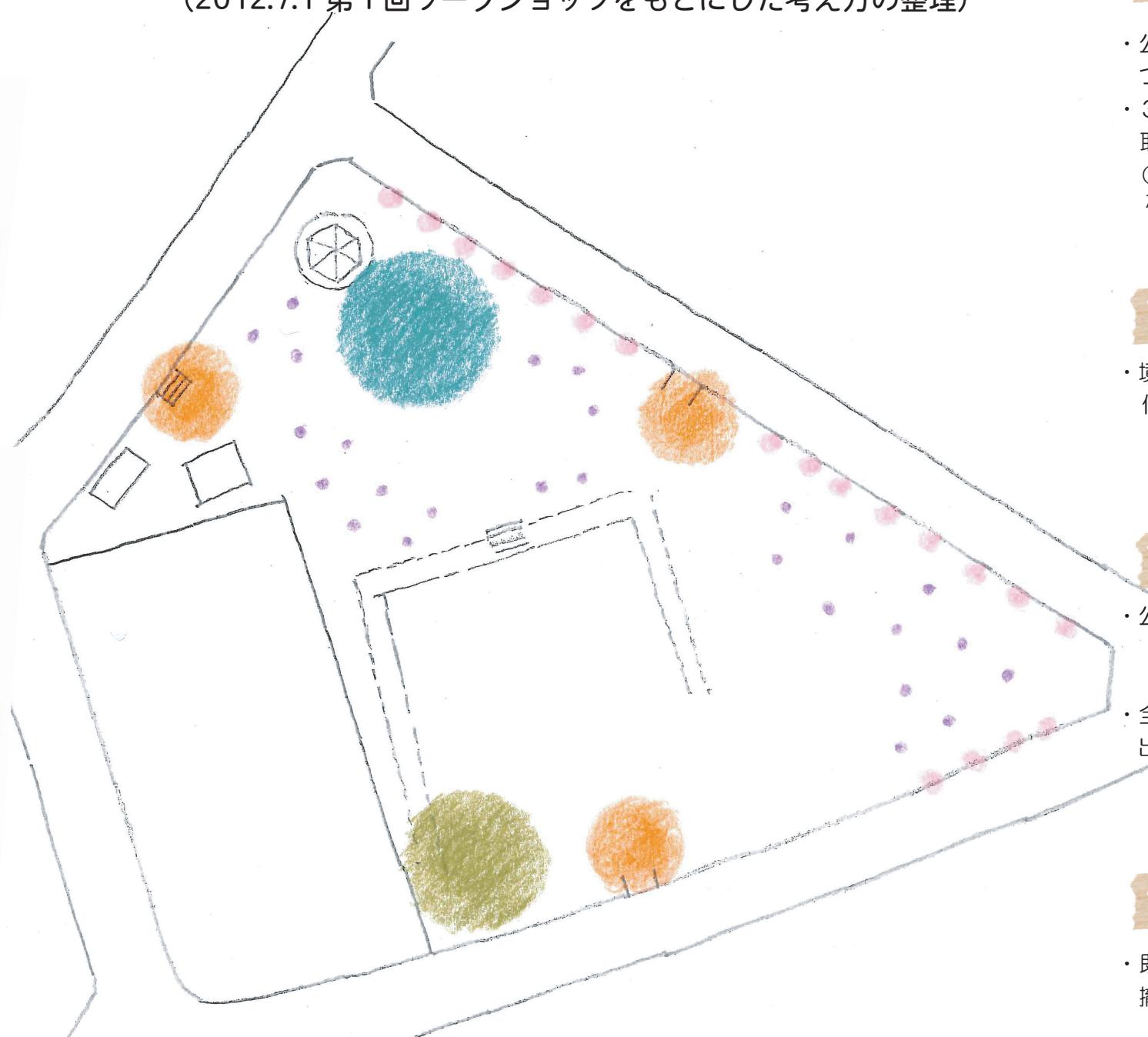
1. どんなガーデンをつくるかについて、コンセプトをはっきりと打ち出します。
例) 次世代に思い出をつくる「里ガーデン」
2. 全体としての基本計画を立てて、そのうちできることから毎年一步一歩実現していきます。
(まずは「3年計画」など)
3. 植栽の実施については、担い手（特に維持・管理）により、計画内容を分担します。

- A 安養寺全体（ガーデニングチーム）として取組むこと
- B 公園周辺の住民チームとしてとりくむこと
- C 公園近くの個人としてとりくむこと

たこ公園で考えていきたいこと

植栽のほか

1. 今ある通路、入口の改善、新しい歩路づくり
2. ベンチを増やす、桜の木のまわりに八角ベンチ（サークルベンチ）
3. 木製ゲート（アーチ）にツル性植物
4. 周囲のネットフェンスの改良、ツル性植物の入れ替え
5. 老朽化しているトイレの改良
6. お地蔵さんの移設（里山ガーデン内など）



スポットガーデン1

- ・公園出入口の両側にポイントとなるミニガーデンをつくります。
- ・3カ所の出入口にテーマ性を持たせるような花を取り入れます。
(ハーブガーデン、カラーガーデン、シーズンガーデンなどのテーマ)

スポットガーデン2

- ・境界の斜面などを利用して、身近な人による植え付け、管理でテーマ植栽ゾーンをつくります。
(アジサイ、チェリーセージ、モッコウバラ)

スポットガーデン3（ミニスポット）

- ・公園のところどころに花を点在させます。
(手入れが簡単で、強いエリグロン、ガウラ、ツワブキ、コバノランタナなどの植物)
- ・全体として木が単調なので、少しずつでも季節感の出る低木を加えます。（ユキヤナギ、ヤマブキなど）

センターガーデン

- ・既存のコンクリートサークル（元のミニプール）を撤去して、シンボルとなるガーデンをつくります。
(ブッドレア、エキナセア、アガパンサスなど、ボリューム感のある植物を中心)

里山ガーデン

- ・里の風景が再現される一画をつくることで、子どもたちを含め、いろんな世代をつなぐガーデンをつくります。
- ・里にみられるヒガンバナ、ナルコユリ、ムラサキツユクサ、ホトトギス、スイセン、オミナエシ、ムスカリなどで四季を感じさせます。